

令和元年度第3回 狭山市子ども・子育て会議 会議録

開催日時 令和元年9月27日（金）午前10時00分～11時00分
場 所 狭山市役所6階603会議室
出席者 林委員（会長）、渡邊（恵）委員（副会長）、朝賀委員、内田委員、
大野委員、栗原委員、小林委員、迫委員、東委員、川島委員、
安河内委員、吉田委員、渡邊（正）委員
欠席者 黒田委員、紫竹委員
事務局 福祉こども部長、福祉こども部次長、保育幼稚園課長、保育所担当課
長、健康づくり支援課長、学務課長、こども支援課長、保育幼稚園課
主幹、こども支援課主幹
傍聴者 0名

1. 開 会

2. 会長あいさつ

3. 議 題

（1）第2期子ども・子育て支援事業計画策定について（中間報告）

①人口推計について

事務局 （資料1「人口推計について」を説明）

会 長 市の人口ビジョンでの年間60名の減少というのは、0～11歳の年齢層の
ことでしょうか。

事務局 その通りです。

会 長 それが、この計画では300人程度減少するということですが、人口ビジ
ョンとの整合はどう考えますか。

事務局 人口ビジョンは総合計画という長い期間を対象とした計画のためのも
ので、希望的な要素も加味されたものです。一方、本計画の期間は5
年間で、保育所の定員など、現実的な数量の設定の基礎となるもので
ですので、人口ビジョンと違いはあるのですが、今回はこのコーホート
変化率法での推計を使って進めたいと考えています。

会 長 市としては今回の推計値をもとにして、全体の計画も進めていくとい
う理解でよいでしょうか。60名の減少だったものが300名の減少とい
うことでは、市の政策への影響が大きく異なります。

事務局 子どもの減少とともに、女性の社会進出ということもありますので、
それらも合わせて考えていく必要があると思います。

事務局 人口ビジョンは、子どもに関するものに限らず、市の全ての施策を動

員した結果として見込んだものです。出生率についても仮定を置いているのですが、実態はなかなかその通りにならず、200～300人の減少になっているということです。子ども・子育ての計画では、事業量を見込まなければなりません。人口ビジョンの数値を使うと、かい離が大きくなると思われますので、実数に近い数値を使いたいというのが事務局の提案です。

会 長 結果的に2つの数字が使われ、どちらを基準に将来設計をしたらよいかということ。誤った政策につながらないようにしなければいけないと思います。

事務局 人口ビジョンは、国の人口がこのまま減少していくと50年後に8000万人になるという危機意識に立って、まち・ひと創生事業というものを進めて人口の回復をめざすという取組の中で作られたものです。ビジョンでは3通りの推計をしていますが、その中で最も高い推計が年に60人の減少というものでした。

会 長 他に質問ありますか。

委 員 このグラフでは、4歳児と5歳児の実績の数字が、特に2016年から2017年にかけて大きく動いていますが理由は。

事務局 毎年1歳ずつ年齢が進みますので、2016年の3歳児と4歳児が翌年は4歳児と5歳児になります。それに転入・転出が加わるというようにグラフを見ていただければと思います。

委 員 分かりました。

会 長 まず0歳児が生まれ、いい環境で教育・保育ができる環境整備が重要です。

委 員 外国人はこの人口推計には含まれていますか。

事務局 含まれています。

②策定方針の一部変更について

事務局 (資料2「第2期狭山市子ども・子育て支援事業計画策定方針(修正版)」を説明)

会 長 質問やご意見がありましたらお願いします。(特になし)

③計画素案【未定稿】

事務局 (資料3「第2期狭山市子ども・子育て支援事業計画 中間報告(未定稿)」を説明)

会 長 質問やご意見がありましたらお願いします。

委 員 41ページの施策の体系の基本方針Iの2の「(2)ひとり親家庭などの自立支援の推進」ですが、どのような支援があるのか教えて下さい。

事務局 1期計画では74ページに対応しますが、現在のこども支援課の施策と

して、児童扶養手当などの経済的なもの、母子・父子自立支援員による母子・父子家庭の相談支援や就労支援、ひとり親家庭などへの医療費の支給、市独自のものとして遺児就学援助金、また、より安定した収入が得られるようにするための高等職業訓練促進給付金などがあります。

会 長 狭山市では、母子家庭が1000世帯くらいですね。父子家庭は100世帯まではいませんか。

事務局 100世帯はいきません。また、ここ数年、ひとり親家庭数は横ばいか少し減るような状況です。

会 長 こども食堂も増えましたね。

事務局 にこここ食堂などといった名前ですべての人を対象にするという形をとっています。民生委員さんなどの協力もいただいています。

会 長 差別感がなく子どもが育つことが大事だと思います。他に質問等がありますか。他の委員の方もおられる折角の機会です。児童相談所の状況はいかがですか。

委 員 虐待の原因としては、地域とコミュニケーションが無かったり、養育に暴力を是認する考え方などがあります。きめ細かな施策が行われることで、問題も減っていくのではないかと思います。

会 長 虐待の通報件数は増える傾向にありますか。

委 員 増加傾向です。保護所も定員がいつもいっぱい状況です。ショートステイなどがもう少し使いやすくなればいいと思います。

会 長 子どもに罪はありませんから、親へのサポートや親の意識改革が必要ですね。

委 員 いろいろな問題がいちばん弱いところに向かう感じですが。全体として幅広い対応ができればいいと思います。

会 長 これから結婚する人たち、親や祖父母が近くにおらず、自分が育てられたという経験しかない人たちに、研修とまで言わなくとも、教育や体験を通じて「根っこ」を培うことが必要ですね。

委 員 人権意識が弱い感じですが。

委 員 人権教育は、ほんとうに大事なことを伝える一番の場だと思います。子どもたちが、人権は大事なことだと知らされずに育つことは、大きな問題だと思っています。幼稚園では少しのフォローで普通に過ごせたお子さんが、小学校に入ると周りが差別・区別の目で見ると苦しくなって通えなくなるなどの事例があります。幼児期に、いろんな人がいてあたりまえと思い、だれでも得意なことと苦手なことがあって、それをみんなで受け入れあう生活ができればいいですが、それを市全体で実現することはなかなか難しい課題だと思っています。

会 長 ありがとうございます。他になければ、その他に進みます。

(2) その他

事務局 委員の皆さまの任期は9月30日までとなっています。計画策定中ですが、2年間の任期の間、お忙しい中、会議に参加し貴重なご意見をいただきありがとうございました。次回の会議から新しい委員さんになりますが、引き続きお願いすることもあるかと思えます。

次回の会議は11月中旬を予定しています。日程は改めてご連絡します。

会長 ありがとうございました。以上で本日の議事を終了します。

4. 閉 会